

げんきな森で海も豊かに

栗やリンゴの苗木を植樹

森と海のかかわりに理解を深め、げんきの森を通し世代間を越えた地域の交流拠点づくりを進める

「森・海HUG（ハグ）くみだい」（会長 角田拓也東しやこたん漁協積丹支所青年部長）の活動が9月18日、余別町で行われました。

第3回目の活動となる今回は、地域の児童、自治会、婦人会、老人クラブ、漁協青年部など総勢60人が参加しました。

げんきの森づくりは、地域の実践活動に対して、北海道が株式会社ローソンとの包括連携協定に基づき、コンビニエンスストア・ロ



ーソンの全国の店舗で多くの来客から寄せられた善意の募金による道への寄付金を財源として事業展開しているもので、今年は「森・海HUGくみだい」が総額149万円の助成を受けてさまざまな取り組みを進めています。

この日は、株式会社ローソン本社（東京）及び北海道支社からも関係者が出席されたほか、北海道水産林務部林務局、後志森づくりセンター、よつてい森林組合等関係機関からも約10人の参加と植樹作業への指導協力をいただきました。

強い陽差しに夏の暑さを感じさせる好天に恵まれた中、はじめに角田会長から「園路の整備によって地域の皆さんの憩いの道として利用されることを期待します。」とあいさつ。引き続き、げんきの森の活動を記録した看板の除幕式が行われました。

その後、後志森づくりセンターの職員の指導のもと、栗、エゾノコリンゴの苗木など60本を植樹し、また、30数年ぶりに伐開再生した余別川堤防の小道約300mを地域の散策路にするため、約8トン

の木片チップの敷き均しなどの活動が行われ竹藪の生い茂っていた道が「サクツサクツ」と踏み心地のよい散策路に生まれ変わりました。



植樹を初めて体験した余別小の海老江聖也くん（6年）は「土と肥料を混ぜるのがうまくできた。自分たちの植えた木が大きくなってくれるとうれしい。」と話していました。また同小では今年創立120周年を迎えたことを記念して、植樹した苗木の前に児童一人ひとりのネームプレートをつけました。



長年の功績が認められ

越谷玲子さん（美国町）

河岸悟郎さん（美国町）

北海道社会貢献賞受賞

平成20年度の社会貢献賞に社会事業関係功労者として越谷玲子さん（美国町）が、国民健康保険事業功労者として河岸悟郎さん（美国町）が受賞されました。

越谷さんは、昭和61年から町民生委員児童委員として地域福祉活動に率先して取り組み、また平成6年からは町民生委員協議会副会長として会の充実に尽力されるなどこれまでの功績が認められ、この度の受賞となりました。

9月16日に自宅で、北海道知



事からの表彰状と記念品が松井町長より伝達されました。

河岸さんは、昭和57年から町国民健康保険運営協議会の公益代表委員として、また平成10年からは同協議会会長に就任し、国民健康保険事業の円滑な運営に尽力されてこられました。

10月7日、札幌市の国保会館で、佐藤俊夫道副知事から表彰状と記念品が贈られました。

お二人のこの度の受賞を地域をあげて心から祝福するとともに、ますますのご活躍を祈りたいと思います。

今年もおいしくできました 第19回 婦美収穫祭

第19回目を迎える「婦美収穫祭」(佐藤互実行委員長)が10月12日、婦美町のレストラングリーンホリデー駐車場で行われ、町内外から旬の味覚を求めて多くの人が訪れました。

秋風の吹く肌寒い中、婦美地区の農家が丹精した農産物を直接販売する収穫祭は、生産者の顔の見えることで、品質の安全性や採れたたの新鮮さと安さが評判を呼び、今年も開始前からテント前には長い行列ができました。中には午前8時30分の開始時間より1時間以上前から並び、カボチャやジャガイモなどを次々に買い込み、一輪車で運ぶ姿も見られました。特に大根やハクサイ、キャベツ、長ネギといった野菜類が漬け物用など冬の保存用にと買い込む人が多く約30分で完売する好評ぶりでした。



旬の味覚 堪能! 第22回 生き活きまつり

積丹町ふるさと振興協議会(山本俊三会長 商工会ほか3団体で構成)主催による「第22回しゃこたん生き活きまつり」が9月28日、美国町憩の広場で催され、秋晴れの下、町内外から訪れた多くの人々が積丹の旬の味覚を堪能しました。

会場では、町商工会女性部が恒例の直径1mの大鍋で作る特製サケ鍋500食分を用意、無料で振る舞われるため提供前から鍋の前には長蛇の列ができる盛況ぶりでイベント終了前には完食となりました。



第一弾

鮭と鍋

11月15日±

会場/積丹町総合文化センター
会費/大人2,980円 小学生1,580円

鮭 積丹沖の旬の鮭セット

マグロ・アワビ・エビ・イカ・イクラ
ブリ・ヒラメ・タコなど

鍋 どっこい積丹鍋
(ホッケのすり身)

冬の

どっこい積丹冬の陣

会場/岬の湯しゃこたん
参加費/100円から
時間/11時~なくなり次第終了

当日作られる鍋

アツツ熱の鍋で寒さを吹き飛ばそう!

- ◎昔風三平汁 ◎どっこい積丹鍋 ◎本鮭積丹鍋
- ◎一本釣りソイ鍋 ◎究極の鮭鍋
- ◎寿司屋のソイ鍋 ◎積丹本家ごっこ汁

12月6日±

第二弾

鍋の競演

■お問い合わせ先 どっこい積丹冬の陣事務局(積丹観光協会内) TEL(0135)44-3715 FAX(0135)44-3716